（様式４－１）　※　技術導入費、専門家経費を計上する場合、記載してください。

**事業費の内容**

　事業者名：

1. 技術導入費について　※技術導入費を計上する場合、記載してください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 導入予定技術の名称等 | 知的財産権等の種類（該当する項目に○印を付してください） | 導入予定技術等の概要（知的財産権等と同時に技術指導を受ける場合はその旨も記載してください） |
|  | 特許権・実用新案権・意匠権商標権・国際規格認証その他 | ※記入できない場合は別紙に |

1. 専門家経費について　※専門家経費（謝金）を計上する場合、記載してください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 専門家（所属先名称及び役職名・氏名） | 指導の概要 | 専門家の専門分野 |
|  |  |  |

（様式４－２）　※クラウド利用費を計上する場合、記載してください。

**クラウド利用費の内容**

※　クラウドサービス提供事業者から聴き取りを行うか、又は、本様式と同内容の利用明細書を徴収するなどして、内容や概算額を記載してください。（クラウドサービス提供事業者による記載も可。）

事業者名：

単位：円

|  |
| --- |
| **クラウドサービスの内容（クラウド事業者から提供されるサービス）** |
| １．クラウドサービス提供事業者名 |  |
| ２．クラウドサービスの名称 |  |
| ３．今回契約しようとする契約数（ユーザー数・台数等） |  |
| ４．クラウドの形態※　クラウドは、いわゆるホスティングが対象であり、オンプレミス・ハウジング（自社でハードとしてサーバーを保有、借用、リースする場合）は対象外です。  | ※　該当するクラウド形態に○印を付すこと。（複数選択：可）　　IaaS　・PaaS　・SaaS（ASPを含む） |
| ５．クラウドサービス概要※　VPS / CMS、アプリケーションサービス利用など、どのようにクラウドを使用するのか、概略を記載してください。 |  |
| ６．クラウドサービススペック等※　SaaSの場合は使用するアプリケーションの内容、スペック等を、PaaS・IaaS等の場合にはCPU・割当メモリ（ディスク容量）・最大ネットワーク帯域、OS・データベース・ミドルウエア・アプリケーションサーバー等を記載してください。 |  |
| ７．開発・カスタマイズするソフト等の内容 |  |
| ８．初期費用 | ０ |
| ９．月額利用料金 | a.固定料金部分の費用 | ０ |
| b.従量制料金部分の費用 | ０ |
| **クラウドサービスの費用　計（８＋９）** | ０ |

（注）月額利用料金は、単月の費用×利用月分の合計を記入してください。

（様式４－３）※災害復旧費を計上する場合、記載してください。

**災害復旧費の内容**

　事業者名：

|  |  |
| --- | --- |
| 経費区分 | 改修・改築等災害復旧工事の概要 |
| 建物・建物付帯設備 |  |
| 構築物 |  |
| その他の設備や備品等 |  |
| 災害復旧費合計（円） |  |

※（１）経費区分ごとに主な改修・補修等工事の概要を記載してください。

　　　　例　○○工場棟屋根破損個所改修工事、工場棟外壁補修工事など

※（２）既に改修工事等着手している場合は、工事等事業の内容、事業費等がわかる資料（工事請負契約書の写し等）を添付してください。

※（３）これから復旧事業等に取り組む場合は、事業計画の内容及び事業費見積等の参考資料を添付してください。